

三郷 Sangya

議会だより

第249号

令和4年11月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／広報編集委員会・議会事務局
電話 (0745) 73-2101 (内線 293) 直通 (0745) 43-7371



主な内容

- ◆ 主な議会の内容 …………… 2～3
- ◆ 一般質問 …………… 4～5
- ◆ 常任委員会の主な報告 …………… 6～7
- ◆ 審議結果 …………… 8

奈良クラブの町民招待デーにて、選手による「子どもサッカー教室」が開催されました。

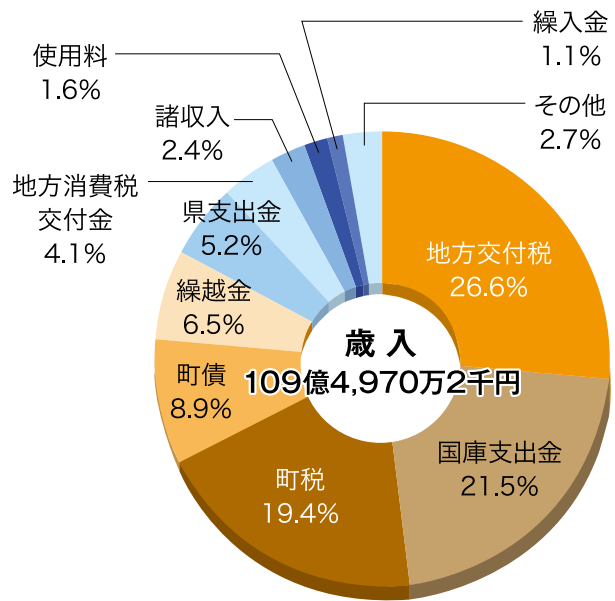
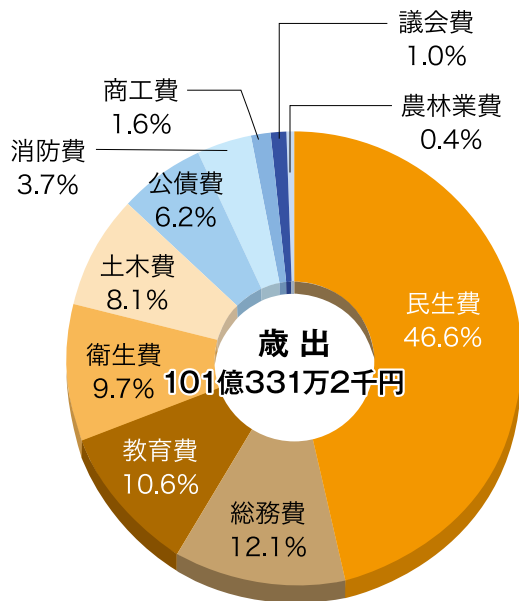
毎月11日は『人権を確かめあう日』です。

331万2,000円



普通会計（一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・し尿浄化槽管理特別会計）

翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支は、8億238万円の黒字となりました。



その他…分担金負担金、地方譲与税など

普通会計とは…地方公共団体の会計は一般会計と特別会計に区分されますが、個々の地方公共団体で各会計の範囲が異なります。そのままでは財政比較等が難しいため、決算統計上で用いる会計区分が「普通会計」です。三郷町の場合、具体的には上記3つの会計の合計です。

その他の特別会計	会計区分	歳入	歳出	差引額
	国民健康保険	23億3,859万6,571円	22億9,085万8,684円	4,773万7,887円
	介護保険	22億2,430万7,205円	21億9,223万2,134円	3,207万5,071円
	後期高齢者医療	3億9,928万8,442円	3億9,922万5,042円	6万3,400円
	合計	49億6,219万2,218円	48億8,231万5,860円	7,987万6,358円

公営企業会計	下水道事業	収益的収支(税込)※1	収入	6億8,380万8,148円	純利益 9,175万6,592円	
			支出	5億9,205万1,556円		
	資本的収支(税込)※2	収入	2億 211万9,600円	-2億 142万2,420円		
		支出	4億 354万2,020円			
	※不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度損益勘定留保資金、減債積立金、当年度利益剰余金処分額で補填					
	水道事業	収益的収支(税込)※1	収入	6億8,610万4,136円	-4,934万1,717円	
			支出	7億3,544万5,853円		
		資本的収支(税込)※2	収入	3億2,329万3,600円	-4,396万7,267円	
支出			3億6,726万 867円			
※不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度損益勘定留保資金で補填						

※1 一事業年度の営業活動により発生する収益と、それに対する費用のこと ※2 将来の経営活動に備えて行う投資的な支出と、その財源となる収入

令和4年第3回

9月定例会

6日～15日 10日間

令和3年度 普通会計

歳出決算 101億

令和3年度の 主な事業の成果

新型コロナウイルス感染症対策

地方創生臨時交付金事業

●地域消費回復、家計を応援！

長期化するコロナ禍の影響を考え、消費喚起のため、高齢者、15歳以下の児童を対象に地域振興券を発行。また、子どもたちを支援するため、所得制限などで対象外となった子育て世帯へ臨時特別給付金を支給。

●高齢者予防接種支援事業

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による高齢者の重症化を防ぐため、インフルエンザ予防接種の自己負担分を支援。

●PCR検査実施体制整備事業

令和3年5月から11月まで、生駒郡4町で発熱外来を設置し検査体制を整備。

●ワクチン集団接種会場改修工事

大規模接種会場として文化センター内南都銀行三郷支店跡地を改修。



デジタル化の推進

デジタル化により効率化され得られる削減時間を住民サービスの向上に。

- ・押印廃止の推進
- ・校務支援システム導入
学校現場において、紙媒体で管理していた情報をデータ化
- ・RPAシステム導入
職員が行っていた入力作業などをロボットで自動化

重層的支援体制整備

さまざまな分野の課題に対し、窓口を一本化し、包括的に支援する体制を構築。
令和3年度は準備期間、令和4年度本格実施。



創エネ・省エネシステム普及を促進

地球温暖化の防止と災害に強い自立・分散型エネルギー社会へむけ、住宅に創エネ・省エネシステムを新たに設置する方へ補助。

- ・家庭用燃料電池システム
- ・再生可能エネルギー発電システムなど



子ども医療費助成制度の 拡充について

〈高田 好子 議員〉

掲載しております一般質問は、
通告書による質問に対して1回目
の回答の要旨を掲載しています。

再質問やそれらに係る回答、ま
た掲載以外の質問などについて
は、会議録に詳しく掲載します。

会議録は議会事務局、町立図書
館、町のホームページにおいて閲
覧できますが、発行時期など詳し
くは議会事務局にお問い合わせく
ださい。

現行の中学校卒業までの対象を高校卒業までに拡充すべきで
ある。



また、未就学児を対象としている現物給付方式を小学生以上に
することへの考えは。



本町では、県の補助基準
に合わせ中学校卒業まで
を対象として、一部負担金や所
得制限を撤廃して実施していま
す。

制度の拡充については、県下
で統一化されることが望ましい
と考えますが、子育て世帯の経
済的負担の軽減および、安心し
て医療を受けられる環境づく
り、そして、子育てしやすいま
ちづくりの観点から一つの施策と
して、次年度には助成を高校卒
業まで拡充できるよう準備して
いきたいと考えます。

次に、給付方法については、未
就学児には、医療機関での窓口
負担が不要な現物給付方式を、
小学生以上の子どもについて
は、一旦、窓口負担していただ
き、後日、助成金を支給する自
動償還払い方式を採用してお
り、現在県では、未就学児のみ、
現物給付を実施しています。

現物給付方式の拡充は、各市
町村共通する願いで、国に強く
働きかけるよう、町村長会を通
し、県へ要望しており、今後につ
いても粘り強く続けていきま
す。

回収した廃プラの処理は

〈神崎 静代 議員〉

プラスチックごみについて、すでに町は資源の
分別回収を実施している。



回収されたプラスチックはどのように処理されて
いるのか、またその費用は。



26.9%でした。

廃プラスチックの処理につい
て、家庭や事業所から排出され
た廃プラは、まず、収集後に場内
でビニールなどの軟質系とプラ
スチック容器などの硬質系に選
別を行い、その後、廃プラスチック
類再生処理運搬業者へ処理を
委託しています。これらは中間
処理を施された後、最終処理場
に持ち込まれ、RPFと呼ばれる
固形燃料にリサイクルされま
す。RPFは石炭や重油などの
化石燃料の代替として、多くの
産業で使用され、CO₂の削減や
枯渇系資源の節減など脱炭素社
会の実現に寄与しています。

これら廃プラ処理に係る費用
は、昨年度の実績で、収集量
283.6tに対し、処理費用で
1,715万8千円(1tあたり
60,500円(税込))です。

今後も、リデュース・リユース・
リサイクルの3R+リニューアブ
ル(再生可能)の取り組みを、行
政だけでなく住民・事業者と一
体となって促進し、循環型社会
の構築に努めてまいります。

本町では、平成27年より
プラスチックごみの分別
収集を開始し、昨年度の資源化
率は、県下でも高水準といえる

小中学校の欠席連絡をデジタル化へ。

〈澤 美穂 議員〉



非来庁型の「行かない」「書かない」「迷わせない」住民サービスの模索と共に、学校・保護者間における連絡手段のデジタル化を、住民が普段使用するLINEをベースに導入を。



町の小・中学校では、学校と家庭の連絡手段として、以前よりプリントや連絡帳など紙媒体を使用しています。

しかし、渡し忘れや欠席連絡として他の子どもに連絡帳を学校へ持参してもらうことが、子ども達の負担となっている課題があります。また、保護者が欠席の電話をかける際、登校時は学校へ連絡が集中し電話が繋がらず、連絡が遅れてしまうこともあります。そして、電話対応や担任への伝言に教員の時間が割かれていることも課題です。

現在、自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)として、行政サービスにデジタル技術やデータを活用し、住民の方々の利便性を向上させることで、「誰一人取り残さないデジタル社会」の形成に向け全庁的に進めています。

学校と保護者間の連絡については、デジタル活用することで双方の負担軽減に繋がる一方、コミュニケーションが希薄になる懸念があります。コストなどの問題も考え、先進自治体を参考に、他部署での申請などにも使える総合的な活用を検討します。

ごみ箱等設置の補助金制度導入について

〈黒田 孝 議員〉



カラスなどのごみ荒らし対策として、ごみ箱を設置したところ大変好評であった。補助金制度導入によりクリーンな街づくりの推進を。



現在、ごみ収集については、特定の場所に集積するステーション方式で行っており、町内に約1,000か所あります。多くの場所でカラスなどによるごみ荒らしの問題があると承知しています。

以前はカラスネットを町でまとめて購入し、希望される自治会に販売していましたが、ホームセンターなどで安価に購入できるようになったことなどで、町での購入は終了した経緯があります。また、記憶力と学習能力が高いカラスは、餌のある場所をよく覚え、ネットの隙間からごみを引っ張り出し、袋を突いて中身を散乱させるため、ネットだけでは十分な対策とは言い切れません。

このような中、近年ネットに代わるカラス対策としてごみボックスを設置する自治会が急増し、自治会が設置改修した集積施設の費用に対し、補助金を交付する自治体も増えてきています。このことから、ごみボックス等を設置される自治会に対し、補助金を交付するなどの制度導入に向け検討していきたいと考えます。

その他の一般質問

★高田 好子 議員

● 男性用トイレへのサンタリーボックス設置について

★南真紀 議員

● 小・中学校のトイレに生理用品を

● 信貴の湯の運営・経営状況は

★神崎 静代 議員

● 学校給食費を無償に

★久保 安正 議員

● 総務大臣の「マイナンバーカード交付率低い自治体は地方交付税算定に差」という

● 表明についての町の見解は

★澤 美穂 議員

● 高齢者世帯への「住宅用火災警報器」等の設置助成を。

★木口屋 修三 議員

● 部活動の段階的・地域移行に

★先山 哲子 議員

● 「トルベイビーハンドブック」導入について

★木谷 慎一郎 議員

● 町長選挙・町議会議員選挙における選挙公報発行について

★辰巳 圭一 議員

● 万が一の災害に備えてQRコードを活用した避難場所誘導マップの看板設置を。

総務建設
常任委員会

▶ 開会日
令和4年9月7日(水)、
9月8日(木)
午前9時30分～

同意第1号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるところについて

(全会一致原案同意)

氏名 太田 洋士

住所 美松ケ丘西1丁目4番6号

生年月日 昭和28年8月19日

認定第1号

令和3年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について

(賛成多数原案認定)

Q 決算収支について、※実質公債比率などの増加について

A 給食センター、中学校、西部保育園の建て替えなどのため、実質公債比率などは少し増加しましたが、県内では低い数字です。今後も住民の要望に

応え、健全財政を維持できるように国・県の補助金や交付税措置の有利な地方債など、財源確保に努めていきます。

※実質公債比率とは？
収入に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合。数値が高くなるほど、財政の弾力性が低下していることを示します。

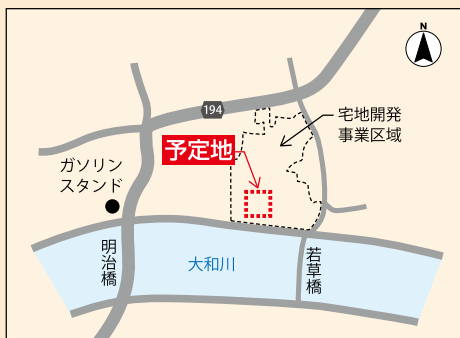
議案第42号

令和4年度惣持寺地区調整池整備工事(特定都市河川浸水被害対策推進事業) 請負契約の締結について

(全会一致原案可決)

Q 完成予定はいつ

A 浸水常襲地区である惣持寺地区の抜本的対策として、新たに調整池を整備します。工期は令和6年3月25日までを予定しています。



文教厚生
常任委員会

▶ 開会日
令和4年9月12日(月)
午前9時30分～

同意第2号

教育委員会委員の任命につき同意を求めるところについて

(全会一致原案同意)

氏名 下方 恵理

住所 勢野北3丁目3番11号

生年月日 昭和48年8月5日

諮問第3号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるところについて

(全会一致適任)

氏名 中田 進也

住所 立野南1丁目5番1号

生年月日 昭和31年7月2日



認定第1号

令和3年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について
(賛成多数原案認定)

Q 幼児健診未受診者について

A 幼児健診に来られなかった場合も訪問、来所相談により、

必ず顔を合わせて保護者・子どもとも確認しており、令和3年度も現認率100%でした。

Q 子宮頸がんワクチンの接種率2.4%について

A 積極的勧奨を差し控えた関係で、全国的な接種率とあまり

変わりません。令和4年4月より積極的勧奨を再開し、接種者が戻りつつあります。

報告第10号

三郷町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について
(報告受理)

Q コミュニティ・スクールと学校支援地域本部との違いは

A 学校支援地域本部は地域の方やボランティア、学校の先生などで構成され、従前より各校で活動しています。令和4年度に開設した「三郷町小中一貫コミュニティ・スクール」は、学校支援地域本部を包含して新たに設置した各校の学校運営協議会と幼保関係者が連携し、地域・保護者・学校・行政が一体となり「地域で子どもたちを守り、育てる」雰囲気醸成に努め、活動する組織です。
最近の取り組みとして、通学路沿いにひまわり畑をつくるなど、新組織として積極的に活動していただいています。

議会のうごき

9月

- 6日 第3回定例会本会議
- 7日 総務建設常任委員会
- 8日 総務建設常任委員会
- 9日 上下水道特別委員会
- 12日 文教厚生常任委員会
- 15日 全員協議会・本会議
- 22日 例月現金出納検査

10月

- 12日 全員協議会
- 生駒郡・北葛城郡町議会議員合同研修会
- 14日 財政援助団体の監査(スポーツ協会)
- 20日 全員協議会
- 21日 例月現金出納検査
- 26日～27日 王寺周辺広域市町村圏議長会視察研修

議会活性化におけ話し合いを進めています



当議会では、6月から議員懇談会で「議員定数を含めた、議会活性化」について計4回議論が交わされてきました。

「定数を減らした上で、より議会を活性化させるべき」との意見や、「住民の多様性を反映した議会運営が必要との観点から定数削減は慎重に行うべき」との意見までさまざまな考えがあり、9月からは全員協議会で引き続き話し合いを進めています。

全員協議会は傍聴が可能です。日時等につきましては、議会事務局までお問い合わせください。

(直通:0745-43-7371)



令和4年第3回(7月)三郷町議会臨時会 7月13日(水)

	議 案	審 議 結 果
議案第29号	令和4年度三郷町一般会計補正予算(第3号)	全会一致原案可決
議案第30号	令和4年度三郷町水道事業会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決

令和4年第3回(9月)三郷町議会定例会 9月6日(火)~9月15日(木)

	議 案	審 議 結 果
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致原案同意
同意第2号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	全会一致原案同意
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	全会一致適任
認定第1号	令和3年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数原案認定
認定第2号	令和3年度三郷町下水道事業会計決算の認定について	全会一致原案認定
認定第3号	令和3年度三郷町水道事業会計決算の認定について	全会一致原案認定
議案第31号	令和4年度三郷町一般会計補正予算(第4号)	全会一致原案可決
議案第32号	令和4年度三郷町し尿浄化槽管理特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決
議案第33号	令和4年度三郷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決
議案第34号	令和4年度三郷町介護保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決
議案第35号	令和4年度三郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全会一致原案可決
議案第36号	令和3年度三郷町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	全会一致原案可決
議案第37号	三郷町議会議員及び三郷町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	全会一致原案可決
議案第38号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	全会一致原案可決
議案第39号	三郷町文化センター条例の一部改正について	全会一致原案可決
議案第40号	令和4年度FSS35キャンパスサテライトオフィス整備工事(テレワーク交付金)請負契約の締結について	全会一致原案可決
議案第41号	令和4年度FSS35スポーツパーク整備工事(拠点整備交付金等)請負契約の締結について	全会一致原案可決
議案第42号	令和4年度惣持寺地区調整池整備工事(特定都市河川浸水被害対策推進事業)請負契約の締結について	全会一致原案可決
報告第7号	令和3年度三郷町の財政の健全化判断比率について	報 告 受 理
報告第8号	令和3年度三郷町下水道事業会計に係る資金不足比率について	報 告 受 理
報告第9号	令和3年度三郷町水道事業会計に係る資金不足比率について	報 告 受 理
報告第10号	三郷町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について	報 告 受 理
報告第11号	公益財団法人三郷町文化振興財団の経営状況について	報 告 受 理
報告第12号	損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	報 告 受 理
報告第13号	令和3年度ふるさと寄附金について	報 告 受 理
報告第14号	寄附の受け入れについて	報 告 受 理
発議第4号	安倍元首相の「国葬」の中止を求める意見書	賛成少数原案否決



(高田 好子)

9月定例会では、令和3年度決算審査が最重要案件でありました。決算の認定は予算の適切な執行とともに、その結果としての行政効果を確認するもので、町行政運営の評価となり、審査ではさまざまな意見が交わされ、議会として認定されました。

令和5年1月に奈良クラブ(奈良県初のJリーグを目指し活動するサッカークラブ)が三郷町に新拠点を開設する事はご存知でしょうか?表紙の写真は、三郷町民デーがあった9月24日のサッカー試合の日に行われた子どもサッカー教室の一幕です。奈良クラブはJ3昇格を目指し日々トレーニングに励まれています。先日は3名の選手が勝利をつかむため「開運バンジー」にも挑戦されました!!町あげて、皆さんもサポーターになって一緒に奈良クラブを応援しましょう!

編集後記